

第16回 山口県ケアマネジメント研究大会 開催のご案内

テーマ

「つながる・支える 医療介護の連携マネジメント」
～ 尊厳ある看取りのために ～

ケアマネジャーは、終末期における利用者のケアプランを作成するという、とても重要な役割を担っています。人生の最期の場面において出来るだけ本人の意志に沿って、穏やかに、居心地の良い環境で過すことができるよう、我々は日々考え、走り回っています。しかし一方で、『これでよかったのだろうか?』という不全感を持ち、答え合わせもできないまま、『死』にどう向き合うべきか悩んでいるケアマネジャーが多く存在しています。

そこで、和歌山県で診療所開設以来、在宅医療に積極的に取り組まれ、約400名の方々を看取って来られた安川診療所 院長 安川修先生をお招きすることにいたしました。先進的な看取り事例にふれることで、ケアマネジャーは、何を学び、何ができるようになればよいのか?自己の振り返りの機会となるように本研究大会を開催いたします。

先生の日々の看取りの中で生まれた、優しい歌とお話は、生と死と人の温かさを思う、かけがえのない時を与えてくれます。

日時 令和元年10月26日（土）
午前10時～午後4時30分
場所 山口県セミナーパーク 講堂

主催：一般社団法人 山口県介護支援専門員協会

第16回 山口県ケアマネジメント研究大会 開催要項

1 テーマ

「つながる・支える 医療介護の連携マネジメント」～尊厳ある看取りのために～

2 日 時

令和元年10月26日（土）午前10時から午後4時30分まで

3 場 所

山口県セミナーパーク 講堂

山口市秋穂二島 1062

4 主 催

一般社団法人山口県介護支援専門員協会

5 共 催

公益財団法人在宅医療助成勇美記念財団

6 後 援（予定）

山口県、山口市、日本介護支援専門員協会、日本ケアマネジメント学会、山口県社会福祉協議会、山口県社会福祉事業団、山口県医師会、山口県歯科医師会、山口県薬剤師会、山口県看護協会、山口県栄養士会、山口県社会福祉士会、山口県介護福祉士会、山口県理学療法士会、山口県作業療法士会、山口県歯科衛生士会、山口県病院協会、山口県訪問看護ステーション協議会、山口県言語聴覚士会、山口県医療ソーシャルワーカー協会、山口県精神保健福祉士協会、山口県老人福祉施設協議会、山口県老人保健施設協議会、山口県デイサービスセンター協議会、山口県老人デイ・ケア協議会、山口県訪問介護事業所連絡協議会、山口県地域包括・在宅介護支援センター協議会、山口県福祉用具協会、山口県国民健康保険団体連合会、山口県宅老所・グループホーム協会（順不同）

7 参加対象者

介護支援専門員、福祉・保健・医療関係者、行政関係者、学生、その他

8 定 員

300名【定員になり次第締め切らせていただきます】

9 参加費

【大会当日受付にて徴収させていただきます。】

会員：3,000円 一般：8,000円 学生：500円

※本大会は、公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団の助成を受けて開催します。

※1 参加費種別の会員とは山口県介護支援専門員協会の会員になります。

※2 当日本会への入会を希望される方も会員価格で参加いただけます。

※3 広島、岡山、島根、福岡県支部の日本介護支援専門員協会正会員の方は当会正会員と同じ参加費区分を適用します。

10 昼食について

研修会場内、会場外のロビーでの飲食は禁止です。昼食は各自でご持参ください。

当日は研修室101を昼食会場として開放いたします。セミナーパーク併設の食堂、管理棟二階の食堂前のロビーもご利用いただけます。ゴミは各自でお持ち帰りください。

11 申込締切

令和元年10月18日（金）

別紙参加申込書により下記事務局に郵送又はFAXでお申込みください。

12 問い合わせ・申込み先

一般社団法人 山口県介護支援専門員協会 事務局 担当：岡村、杉本

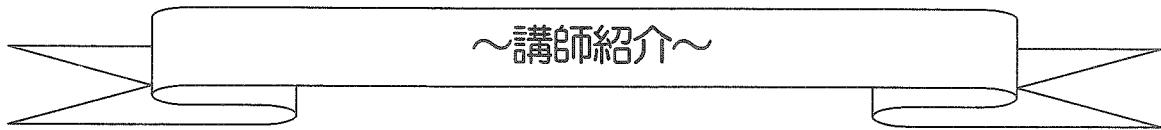
〒753-0072 山口県山口市大手町9-6 TEL：083-976-4468 FAX：083-976-4469

13 日程及び内容

時間	内容
9:30	受付開始
10:00	<p><開会式></p> <p>主催者挨拶 来賓挨拶 山口県・山口市・山口県社会福祉協議会</p> <p><永年表彰式></p>
10:30	<p><基調講演></p> <p>「在宅医療で学んだこと」 講師 安川診療所 院長 安川 修氏</p> <div style="text-align: right; margin-top: -100px;">  ♪ ♪ </div>
12:00	<昼食休憩>
13:10	<p><研究発表></p> <p>光市 「ICTを活用した業務改善」 長門市 「生活支援サービスが支える地域の暮らし」～地域ニーズの検討～ 防府市 「地域におけるインフォーマルサービスの在り方と、それに関わる介護支援専門員の役割と意義」 1題あたり 発表：15分 質疑応答：5分 司会者 (一社) 山口県介護支援専門員協会 理事 杉本 幸子氏 座長 安川診療所 院長 安川 修氏</p>
14:25	<休憩>
14:40	<p><シンポジウム></p> <p>「その人らしい人生を支える、考える」</p> <p>シンポジスト 山口県訪問看護ステーション協議会 会長 柴崎 恵子氏 山口県薬剤師会（調整中） 指定居宅介護支援事業所げんき 管理者 福井 治枝氏 コメンテーター 安川診療所 院長 安川 修氏 コーディネーター (一社) 山口県介護支援専門員協会 常任理事 山本 誠氏</p>
16:10	<p><恒例 お楽しみ抽選会> 3つのチャンス！！！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員全員スマホで当たる！ ・8月21日より協会ホームページにて抽選会参加 是非！ ・当日、資料表紙のナンバーで抽選会場にいる方のみに当たる！ (非会員にもチャンス)
16:30	閉会

※開会前、休憩時間等を利用して、ロビーにおける出展ブースもご覧ください。

※上記の通り予定していますが、プログラムの一部、演題等が変更される場合もあります。



略歴

氏名：安川 修（やすかわ・しゅう）
昭和28年7月生まれ
安川診療所 院長



経歴：昭和54年 和歌山県立医大卒業 泌尿器科専攻
和歌山県立医大、日本赤十字病院、市立泉佐野病院、岸和田市民病院等で勤務。

平成5年、和歌山県初の老人保健施設に勤務。
同じく和歌山県初の訪問看護ステーションの立ち上げに関わる。

平成8年5月より泌尿器科診療所（岩出市）で勤務、現在に至る。
在宅医療を積極的に行っており、泌尿器科だけにとどまらず、在宅での看取りにも積極的にかかわっている。

担当した在宅患者は約950人。往診回数は述べ44,000回、
在宅看取り数、約400名。

医学博士 認知症サポート医（平成19年）

